



<実施日>

R6巡回指導の日程一覧



施設	先生	1回目	2回目
第2保育所	石井先生	7月10日	10月30日
第3保育所	伊藤先生	5月30日	10月10日
豊成こども園	石井先生	9月9日	11月27日
福岡こども園	伊藤先生	6月13日	11月14日
正気こども園	伊藤先生	6月25日	11月21日
東金国際こども園	石井先生	9月2日	11月22日

注目ポイント：第2保育所

中庭で給食♪

どの場所で食べたいかを子どもたちが考えて、先生とも相談しながら机を運んでいました。
職場体験の中学生も誘って、仲良く給食を食べていました！



石井先生のコメント

子どもの主体性が尊重されており、とても良い！

※主体性…先生曰く、自分がこうしたいからやる！と考えて行動すること。

注目ポイント：第3保育所

教室でライブ♪

教室が子どもたちのライブ会場に！
他のクラスの子どももステージに立っていました。



異年齢交流ができるのは非常に良いこと！
普段見られない子どもの姿を見ることができたり、
それぞれの子どもの良さが表れたりする。



伊藤先生のコメント

注目ポイント：豊成こども園 廊下に線路や川がある♪

廊下にある川や線路は、
4歳クラスの恐竜コーナーが源流！
川が延びた先には魚釣りコーナーも
ありました。



石井先生のコメント

ここまで廊下を遊び場として展開している園は
なかなかない！

注目ポイント：福岡こども園 ブランコ森で遊ぶ♪

園から出て「ブランコ森」へ！
自然の中で子どもたちは、ターザン
ごっこや竹を切る等縦横無尽に遊ん
でいました。



ブランコ森には6~7種類の遊びがあった。
物の取り合いもなく、 unnecessary ケンカが生まれな
い環境のため、子どもは大きい心に育つ。



伊藤先生のコメント

注目ポイント：正気こども園

クラスでお祭り開催♪

子どもたちが作ったお祭り会場では、りんご飴やチョコバナナを売っていました。

先生は「準備時間の長さ」を反省してましたが・・・



子どもにとっては準備時間も含めてごっこ遊び！
長く遊びが継続していると見ることができる。



伊藤先生のコメント

注目ポイント：東金国際こども園

自然たっぷりの広い園庭♪

広～い園庭をフルに使って遊ぶ子どもたち。

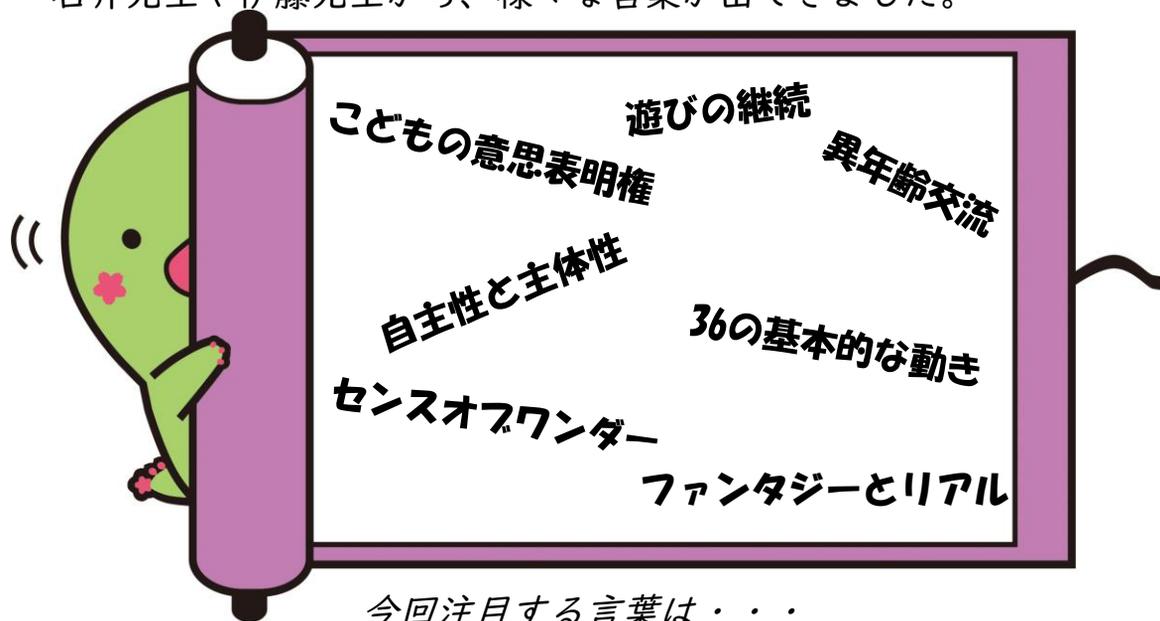
お米やオクラ等を育てたり、築山を登って滑ったり、泥池に入ったりと、自由に遊んでいました！



石井先生のコメント

自然の中にあるものや、身近にあるもので遊ぶことで感動体験を得ること、「センスオブワンダー」が非常に大事！

石井先生や伊藤先生から、様々な言葉が出てきました。



ファンタジーとリアル



- ・ 実際お店に行って体験したこと（リアル）を、ごっこ遊びの世界（ファンタジー）で再現することが大事！
- ・ お店やお化け屋敷等、コーナーを作る際には、実体験した子どもがいるかを把握しておくとうい。
- ・ コーナー作りをする期間中に、実際に子どもが「偵察」し、体験したことを反映するのもよい。

事例：お寿司屋さんごっこ①



<正気こども園の場合>

回転寿司のレーン、寿司を運ぶ新幹線、壁にはメニュー。

寿司を運ぶ新幹線は、ひもで引っ張ることで、上に乗った寿司を運びます。

撮影時の段階では、始まったばかりのコーナーだったので、先生がお客様になっていました。

伊藤先生のコメント



始めたばかりのコーナーには、大人がいるようにするとよい。大人がいると、子どもは興味を持って寄ってくるので、コーナー遊びがにぎわうきっかけに！

事例：お寿司屋さんごっこ②



<第2保育所の場合>

1回目(7.10)時点で始まっていたお寿司屋さん、2回目(10.30)時点で進化！

木の板の上を車が走って、お寿司を運ぶようになっていました。

石井先生のコメント



子どもが自分の生活体験を遊びにできると面白い！
コーナー遊びをする際、実際体験したことがある子どもがいるかを把握しておくとうよい。

事例：お寿司屋さんごっこ③



<豊成こども園の場合>

紙で作った回転レーンは、なんと回すことができます！

レールから落ちた寿司やラーメンは、机の下に設置されているかごに回収される仕組みです。

一番お寿司屋さんコーナーに熱心な子どもは、実際に回転寿司に「偵察」しに行き、その体験がコーナーに反映されたそうです。

石井先生のコメント



子どもと話しあい、どうやってコーナーの環境を作るかが大事！

また、子どもの体験したことが反映されているのはとてもよいこと。

ご清聴ありがとうございました。



スペシャルサンクス 石井先生 伊藤先生